

資料名「アニャンゴはケニアと日本の架け橋」

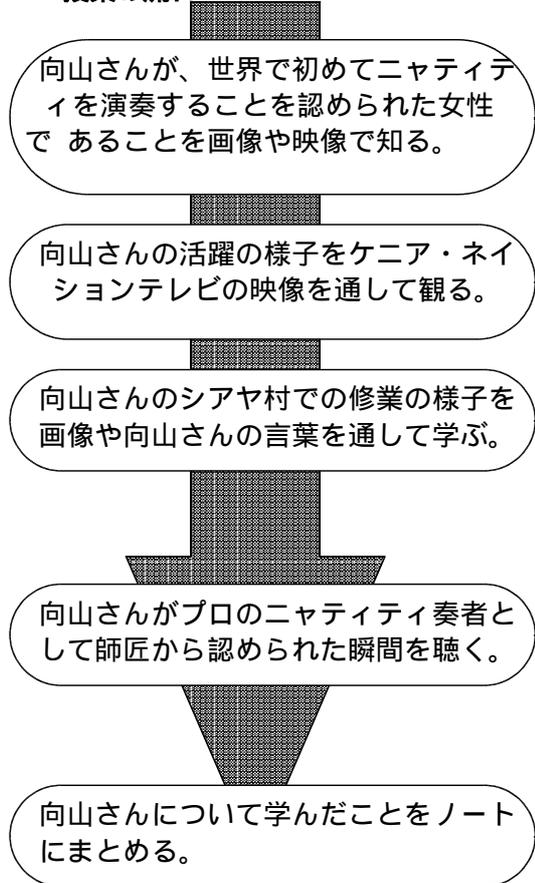
目標

アニャンゴこと向山恵理子さん(26歳)は、世界初の女性ニャティティ演奏者である。今、ケニアで最も有名な日本人だ。ニャティティとはケニア・ルオーの人々に伝わる伝統的な楽器である。アフリカ文化の普及とスラムの子どもたちの教育改善運動に携わっている一人の若い日本人女性の生き様を学ぶことを通して、異なる文化を互いに尊重する心や日本人としての気概を育てたいと考えた。

コンピュータを活用する利点

本授業で使用した向山さんに関する資料や画像、テレビの映像等の多くはインターネットを活用して調べた。また、日本とケニアの位置関係や向山さんの移動経路等は GoogleEarth を利用した。授業構成については、TOSS ランド (<http://www.tos-land.net>) にエントリーされている先行実践を参考にした。

授業の流れ



ICT活用場面

- 1 ニャティティといいます。ケニア・ルオーの伝統的な弦楽器です。もともとは、ルオーの男性だけが演奏しました。
- 2 向山恵理子さんといいます。向山さんは、世界初の女性ニャティティ奏者です。ケニアでは、「アニャンゴ」と呼ばれています。
- 3 ケニアでは、今、空前の日本ブームが起こっています。なぜだと思いますか。「アニャンゴ」は、ケニアのスーパーstar。その「アニャンゴ」のふるさとが日本なのです。
- 4 ルオーの村です。ナイロビから、さらに10時間。電気も水道もありません。3年前、向山さんは、この村でニャティティの修業をすることを決意します。理由は2つ。お隣と相談してごらんください。
- 5 1つ目の理由です。向山さんの言葉を読んでみましょう。「ルオーの人たちの生活の営みのすべてをクリアしないで、ニャティティの演奏だけしたって意味がない。」「生活の営み」とは、例えば、どのようなことがありますか。
- 6 2つ目の理由は、この人です。オクムさんといいます。ケニアで1のニャティティ名人です。オクムさんは、早く向山さんにニャティティを教えてくれたと思いますか。
- 7 半年後、ルオーの村で向山さんの演奏会が開催されました。(間)今、オクムさんが演奏を中断させました。ルオ一語で村人に何か言っています。何と言っているのでしょうか。
- 8 『高知新聞』10月17日付夕刊を配布し、範読する。
- 9 授業のレポートを書きましょう。(以上、46分)

成果と課題

向山さんの生き様を通して、異なる文化を互いに尊重する心や日本人としての気概を学ぶことができた。

ICT活用

使用周辺機器	ノートPC、プロジェクター、SMART board
使用ソフト名	SMART Notebook (フリーソフト)
使用教室	普通教室、総合教室



④世界初の女性